

## 学び

佐藤一斎の  
三学の精神

## 伊藤文庫

### 図書館

TEL 25-5120

## 案内

## えなとポイント

えなとポイントカードの第1回景品交換期限は、1月24日(水)までです。第2回の交換は2月3日(出)から2月18日(日)までです。第3日曜日の『読書の日』はポイント2倍デーとなっておりますので、ぜひ本を借りに来館ください。

す。絵本の絵は市岩村町出身の日本画家、曾我市太郎さんが描いています。

□とき 2月1日(水)～2月18日(日)

□ところ セミナールーム

□出版情報 大西健夫、龍澤彩／文 曾我市太郎／絵 福音館出版

□ところ 閉架書庫

□対象 個人かグループ

※1グループは10人程度まで

□定員 10組(先着順)

□申し込み方法 電話か直接市中央図書館カウンターで申し込む。

※午前10時から午後3時まで30分単位の予約制

□申し込み開始 1月30日(火)午前10時

藤原彦トリオによるジャズライブを開催します。

冬の夕方、図書館の中でジャズを楽しみませんか。コーヒーや紅茶の無料サービスもあります。気軽にお越しください。

□とき 2月18日(日)午後6時

□ところ ロビー(1階)

□その他 荒天の場合は中止します。当日は午後6時にロビー以外を閉館します。貸し出し業務や、学習スペースは利用できませんのでご了承ください。

### 蔵書点検による休館

2月19日(月)から24日(土)まで蔵書点検に伴い休館します。

期間中は、約24万点の所蔵資料を一点ずつ確認し、所在点検と棚の整理を行います。本の貸し出しや電話での問い合わせなどは受け付けていません。図書は返却は返却ポストでのみ受け付けます。

2月6日(火)から18日(日)までの貸し出し期間は3週間とします。理解と協力をお願いします。

### 閉架書庫大開放祭

図書館には「閉架書庫」という、本の倉庫があるのをご存じですか。

閉架書庫とは、貴重書や古い本、資料などを保管している倉庫です。市中央図書館では約24万点の蔵書などのうち、約11万点が保管されています。

今回初めて1組(個人またはグループ)につき、30分の時間制限で開放します。時間内は、自由に本を選んでいただけます。

□とき 2月18日(日)午前10時～午後3時

### 新しく入った本ピックアップ

#### 注文をまちがえる料理店

小国士朗／著 あさ出版

まちがえることを受け入れて、まちがえることを一緒に楽しむ。2017年6月に2日間限定でオープンした「認知症を抱える人」が接客をするレストランで、本当にあったものがたりを紹介。企画の発起人である著者の解説も掲載。

- 一般書
  - ▶歌丸ばなし (桂歌丸／著、ポプラ社)
  - ▶日本の童謡・唱歌をいつくしむ (高橋こうじ／著、東邦出版)
  - ▶桃紅一〇歳好きなものと生きる (篠田桃紅／著、世界文化社)
  - ▶デザインの小骨話 (山中俊治／著、日経BP社)
- 児童
  - ▶テディが宝石を見つけるまで (パトリシア・マクラクラン／著 こだまともこ／訳、あすなろ書房)
  - ▶鳥獣戯画を読みとく (五味文彦／監修、岩崎書店)
  - ▶髪がたぐ物語 (別司芳子／著、文研出版)
- 絵本
  - ▶なぞこのっぺ? (カーソン・エリス／作 アーサー・ピナード／訳、フレーベル館)
  - ▶とびっきりのおむかえ (ニコラ・チンクエッティ／作 ウルストラ・ブッヒャー／絵、きじとら出版)
  - ▶ババゲーノとババゲーナ (小西英子／作、福音館書店)

市中央図書館ウェブサイトから全ての最新刊本がチェックできます

開催日	内容
1月15日(月)	休館日
16日(火)	ふるさとギャラリー『恵那の山城』(1月24日まで) おはなし会 (午前10時半)
17日(水)	
18日(木)	修理本ボランティア活動日
19日(金)	
20日(土)	おはなし会 (午後2時) 修理本ボランティア活動日
21日(日)	恵那市読書の日 絵本×大道芸ライブ (①午前11時②午後2時) ミニ茶会 (午後2時)
22日(月)	休館日
23日(火)	おはなし会 (午前10時半)
24日(水)	
25日(木)	休館日 (図書整理日)
26日(金)	古文書勉強会 (午前10時)
27日(土)	おはなし会 (午後2時)
28日(日)	
29日(月)	休館日
30日(火)	おはなし会 (午前10時半)
31日(水)	
2月1日(木)	ふれあいギャラリー『地球を旅する水のはなし』原画展(2月18日まで) 修理本ボランティア活動日
2日(金)	
3日(土)	おはなし会 (午後2時)
4日(日)	
5日(月)	休館日
6日(火)	おはなし会 (午前10時半)
7日(水)	
8日(木)	修理本ボランティア活動日
9日(金)	
10日(土)	おはなし会 (午後2時)
11日(日)	
12日(月)	休館日
13日(火)	休館日
14日(水)	休館日
15日(木)	修理本ボランティア活動日

12月の来館者数 18,021人 (前年同月 19,260人)

12月の貸出冊数 25,238冊 (前年同月 23,071冊)

☑: こどもたいむ実施日

もっと知ろう  
もっと学ぼう 郷土のこと!!

## 物知りおじさんの ふるさと情報

耳より 今月の物知りおじさん  
かわしましげる  
川島茂さん  
(長島町)70歳  
岐阜県文化財保護巡視員

## 恵那を通っていた 古道(東山道)

701年に文武天皇の元で、大宝律令が制定されました。刑罰を定める「律」と統治のしくみを定める「令」がそろった日本で初めての律令です。律令国家では地方の隅々にまで中央の支配を行き渡らせる必要があり、幹線道路として官道の整備も進められました。諸国は官道沿いに五畿七道にまとめられ、その一つである東山道は近江国勢多郡(滋賀県)から東に向かい不破関(岐阜県)、各務、可児、土岐、大井、坂本、神坂峠(中津川市と阿智村の境)を越え信濃国に入り、伊那谷を北上して上田、碓氷峠(群馬県と長野県の境)を越えて上野国、下野国、陸奥国、出羽国へ通じていました。東山道は律令下では公文書の伝達や納税、九州へ赴く防人が通る道として使用された重要な道でした。緊急公文書の伝達には飛脚使がいて1日およそ160キロメートルを走ったといわれています。8世紀には国家の重要施策として東北地方の服属しない蝦夷に対する征討のための軍用道路でもありました。長島町正家に所在する正家廃寺は、昭和51年から行われた発掘調査の結果、出土した土器類の型式によりおよそ8世紀の中から9世紀の後半に存在したとされています。これは律令が制定されてしばらく後に創建され、律令体制が揺らぎ始めた9世紀末頃に廃寺したと考えられます。まさに東山道に関係した寺だと感じられます。神坂峠は続日本紀などの記載事実からもうかがわれる東山道最大の難所であり、正家廃寺はこの難所を控えた拠点ではなかったかと推測されます。神坂峠は「荒ぶる神」に捧げた石製模造品が大量に出土する祭祀跡があり、九州に赴く防人の歌「ちはやぶる神の御坂に」の歌は有名です。源氏物語に登場する帯木の古株も残っています。伝教大師(最澄)が旅人の難儀を見て美濃側に廣濟院、信濃側に廣徳院を建てたという跡も存在します。

▲正家廃寺跡上空

- 税の申告
- 学び
- 子育て
- スポーツ
- 医療
- 高齢者
- くらし
- 相談
- ごみ
- 健康